audio-technica

ATH-M50xSTS-WL

ストリーミングヘッドセット

取扱説明書

Japanese

安全上の注意

本製品は安全性に充分な配慮をして設計していますが、使いかたを誤ると事故が起こることがあります。事故を未然に防ぐために次の内容を必ずお守りください。

⚠危険	この表示は「取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性が切迫しています」を意味しています。
⚠警告	この表示は「取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性があります」を意味しています。
⚠注意	この表示は「取り扱いを誤った場合、使用者が傷害を負う、または物的損害が発生する可能性があります」を意味しています。

本体について

⚠警告

- **本製品を医療機器の近くで使用しない**
  電波が心臓ペースメーカーや医療用電気機器に影響を与える恐れがあります。医療機関の屋内では使用しないでください。
- **航空機内では航空会社の指示に従い適切に使用する**
  電波が影響をおよぼし、誤作動による事故の原因となる恐れがあります。
- **自動ドアや火災報知器などの自動制御機器の近くで使用しない**
  電波が影響をおよぼし、誤動作による事故の原因となる恐れがあります。
- **分解や改造はしない**
  感電、故障や火災の原因になります。
- **強い衝撃を与えない**
  感電、故障や火災の原因になります。
- **濡れた手で触れない**
  感電やけがの原因になります。
- **異常（音、煙、臭いや発熱、損傷など）に気付いたら使用しない**
  異常に気付いたらすぐに使用を中止して、お買い上げの販売店か当社サービスセンターに修理を依頼してください。
- **水をかけない**
  感電、故障や火災の原因になります。
- **本製品に異物（燃えやすい物、金属、液体など）を入れない**
  感電、故障や火災の原因になります。
- **布などで覆わない**
  過熱による火災やけがの原因になります。
- **自動車、バイク、自転車など、乗り物の運転中は絶対に使用しない**
  交通事故の原因となります。
- **周囲の音が聞こえないと危険な場所（踏切、駅のホーム、工事現場、車や自転車の通る道など）では使用しない**
  事故の原因となります。
- **本製品のUSBコネクタージャックや付属のUSBケーブルに水分や異物がついた状態で充電しない**
  腐食・発熱・発煙・発火などによる故障や感電の原因になります。
- **付属の充電用USBケーブルの端子が曲がっていたり、差し込みが緩くなっている状態で充電しない**
  発熱・発煙・発火などによる故障や感電の原因になります。

	• **付属の充電用USBケーブル以外で充電しない** 故障や火災の原因になります。 • **USB電源アダプターやモバイルバッテリーを使用して充電する際、出力電流0.5A（500mA）以上の機器を使用する ただし、急速充電機能（5Vより大きな電圧を出力する）を有する機器で充電しない** 充電ができない、故障の原因になります。

⚠注意	• **大音量で耳を刺激しない** 耳をあまり刺激しない適度な音量でご使用ください。大音量で長時間聴くと聴力に悪影響を与えることがあります。 • **肌に異常を感じた場合は、使用しない** すぐにご使用を中止してください。症状が回復しない場合は、医師の診断を受けてください。 • **ハウジングとアームの間やジョイント部に、指などを挟まない** けがや事故の原因になります。

充電式電池について

本製品は、充電式電池（リチウムイオン電池）を内蔵しています。

⚠危険	• **電池の液が目に入ったときは目をこすらない** すぐに水道水などのきれいな水で充分に洗い、医師の診察を受けてください。 • **電池の液が漏れたときは素手で液を触らない** 液が本製品の内部に残ると故障の原因になります。電池が液漏れを起こした場合は、当社サービスセンターまでご相談ください。 万一、なめた場合はすぐに水道水などのきれいな水で充分にうがいをし、医師の診察を受けてください。 皮膚や衣服に付いた場合は、すぐに水で洗い流してください。皮膚に違和感がある場合は医師の診察を受けてください。 • **火の中に入れない、加熱、分解、改造しない** 液漏れ、発熱、破裂の原因になります。 • **釘を刺したりハンマーで叩いたり踏み付けたりしない** 発熱、破損、発火の原因になります。 • **落下させたり強い衝撃を与えない** 液漏れ、発熱、破裂の原因になります。 • **水に濡らさない** 発熱、破裂、発火の原因になります。 • **以下の場所で使用、放置、保管しない** 直射日光の当たる場所、高温多湿の場所 炎天下の車内 ストーブなどの熱源の近く 液漏れ、発熱、破裂、性能低下の原因になります。

内蔵充電式電池について

本製品を充分に充電しても使用時間が短くなった場合は、内蔵充電式電池の寿命が考えられます。その際は当社サービスセンターへご連絡ください。

サービスセンター

0120-887-416（携帯電話などのご利用は 03-6746-0212）

本製品を廃棄する場合 リサイクルのお願い

内蔵充電式電池はリサイクルできます。本製品を廃棄するにあたり、リサイクルにご協力いただける場合は本製品を次の宛先まで着払いにてお送りください。なお、電池を取り出したあとの本製品は返却いたしかねますのであらかじめご了承ください。

送り先

〒915-0003
福井県越前市戸谷町 87-1
株式会社オーディオテクニカフクイ 二次電池回収担当 宛
TEL：0778-25-6736（電池回収専用）

Li-ion

使用上の注意

- ご使用の際は接続機器の取扱説明書も必ずお読みください。
- 万一、接続機器のメモリーなどが消失しても、当社では一切責任を負いません。
- 交通機関や公共の場所では、他の人の迷惑にならないよう、音量にご注意ください。
- 接続する際は、必ず接続機器の音量を最小にしてください。
- 乾燥した場所では耳にピリピリと刺激を感じることがあります。これは人体や接続した機器に蓄積された静電気によるもので本製品の故障ではありません。
- 強い衝撃を与えないでください。
- 直射日光の当たる場所、暖房器具の近く、高温多湿やほこりの多い場所に置かないでください。また水がかからないようにしてください。
- 本製品は長い間使用すると、紫外線（特に直射日光）や摩擦により変色することがあります。
- 充電用 USB ケーブルを接続した状態で、本製品をそのままバッグなどに入れると充電用 USB ケーブルが引っ掛かり、断線や故障の原因になります。
- 充電用 USB ケーブルを使用する際は、必ずプラグを持って抜き差ししてください。充電用 USB ケーブルを引っ張ると断線や事故の原因になります。
- 充電用 USB ケーブルを使用しないときは、必ず本製品から充電用 USB ケーブルを取り外してください。
- トランシーバーには磁気カードなどを近づけないでください。故障の原因になります。
- パソコンの背面にある USB ポートにトランシーバーを接続している場合、電波が途切れる場合があります。その際は、パソコンの側面や前面にある USB ポートに接続してご使用ください。
- ラジオのアンテナ付近で使用すると、ラジオにノイズが入る場合があります。その場合は離して使用してください。
- 内蔵充電式電池を保護するため、半年に一度は充電を行うようにしてください。放置しすぎると充電式電池の持続時間が短くなる、充電できなくなるなどの恐れがあります。
- 本製品を充電する際は、直射日光を避け、風通しの良い場所（10～35℃）で充電してください。電池の劣化を招き、連続使用時間が短くなる、充電ができなくなるなどの恐れがあります。
- 本製品が汗などで濡れている場合は、乾いた布で水分を完全に拭き取ってから充電してください。
- 本製品を Wi-Fi ルーターの近くで使用しないでください。ごくまれに電波の干渉で、ヘッドセットとトランシーバーの接続が切れる場合があります。

ノイズリダクション機能について

マイクロホンで収音する周囲のノイズを低減し、声をよりクリアに伝えるための機能です。

- 使用環境に合わせて「Low」「High」の 2 段階、または「OFF」を選ぶことができます。
- 全ての環境ノイズを低減できるわけではありません。
- ノイズの種類や使用環境によっては、ノイズリダクション効果が充分に得られない場合があります。

ワイヤレス製品について

この機器の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか第二世代小電力データ通信システム、移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）並びにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

1. この機器を使用する前に、近くで第二世代小電力データ通信システム、移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局並びにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。

2. 万一、この機器から別の移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに本製品の電源をお切りください。そのうえで、当社お客様相談窓口にご連絡頂き、混信回避のための処置についてお問い合わせください。

3. その他、この機器から第二世代小電力データ通信システム、移動体識別用の特定小電力無線局またはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合やご不明な点がございましたら当社お客様相談窓口までお問い合わせください。

- この無線機器は 2.4GHz 帯を使用します。
- FH-SS 変調方式を採用し、与干渉距離は 10m です。
- 本製品は日本の電波法の技術基準に適合しています。本製品を総務省の許可なしに改造して使用することはできません。これに違反すると法律により罰せられます。



ほかの機器との同時使用

Bluetooth 搭載機器・無線 LAN を使用する機器・電子レンジなど、本製品と同一周波数帯（2.4GHz）の電波を使用する機器の影響によって音声が途切れるなど電波干渉による障害が発生することがあります。同様に、本製品の電波がこれらの機器に影響を与える可能性もあるため、次の点に注意してください。

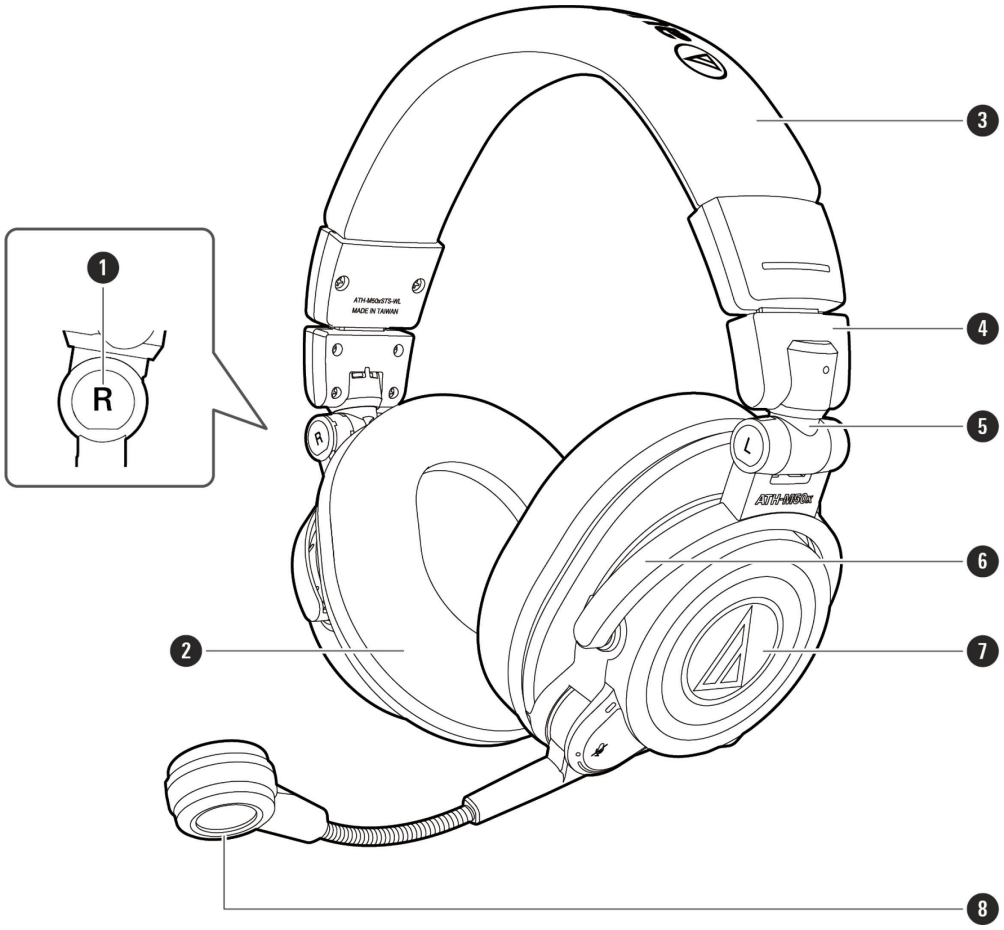
- 本製品と同一周波数帯（2.4GHz）の電波を使用する機器を離して設置する。
- 病院内では使用しない。

使用可能範囲

トランシーバーから約 10mの範囲でご使用いただけます。トランシーバーとヘッドセットの間に障害物がある場合や建物の構造などによっては、使用可能な距離が短くなる場合があります。

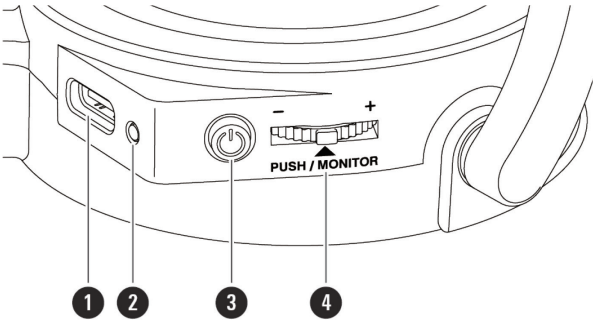
各部の名称と機能

ヘッドセット



❶ L／R（左／右）表示位置
❷ イヤパッド
❸ ヘッドバンド
❹ スライダー
❺ ジョイント部
❻ アーム
❼ ハウジング
❽ マイクロホン

操作部



❶ USB コネクタージャック

付属の USB ケーブルを接続して、充電や有線接続に使用します。

❷ インジケーター

ヘッドセットの電池残量や動作状況を表示します。

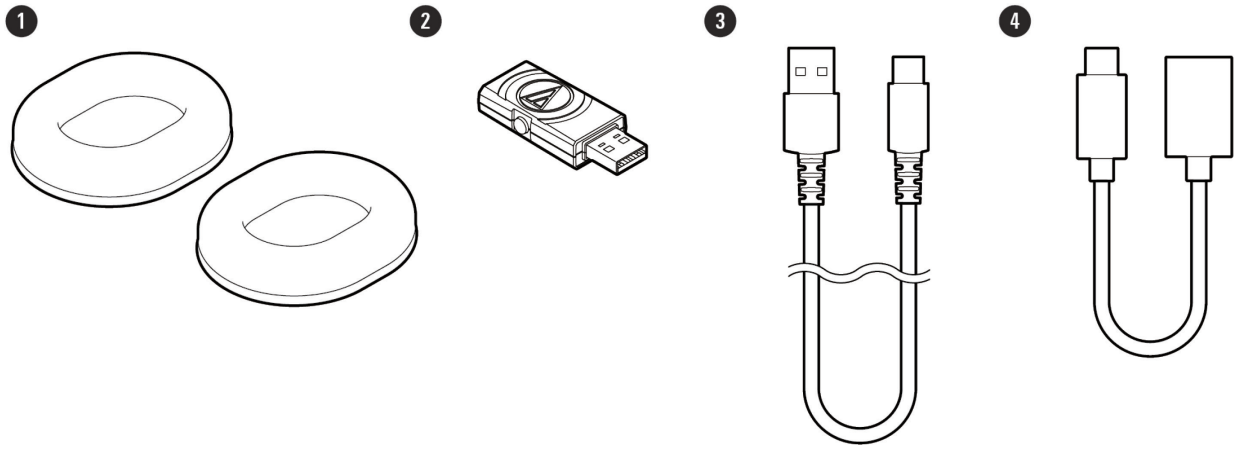
❸ 電源／コントロールボタン

電源の ON／OFF や、ノイズリダクション機能の操作に使用します。

❹ モニターダイヤル

ヘッドホンの音量調整や、自分の音声を確認するときに使用します。

付属品



❶ イヤパッド（HP-M50x）

お買い上げ時の本体には通気性に優れたメッシュ素材のイヤパッド（HP-M50xSTS）が装着されています。

❷ トランシーバー（USB Type-A）

トランシーバーのボタンは、手動ペアリング時に使用します。詳しくは、「手動ペアリングのしかた」（p.27）をご確認ください。

❸ USB ケーブル（2.0m、USB Type-C／USB Type-A）

❹ USB 変換アダプターケーブル（USB Type-A／USB Type-C™）

イヤパッドについて

本製品のイヤパッドは 2 種類あります。お好みに合わせてご使用ください。

イヤパッドの種類	説明
メッシュ素材のイヤパッド（HP-M50xSTS）	通気性に優れたメッシュ素材のイヤパッドです。お買い上げ時の本体に装着されています。
レザー素材のイヤパッド（HP-M50x）	ATH-M50x で採用されているイヤパッドです。レザー素材を使用し、遮音性と音質を重視しています。

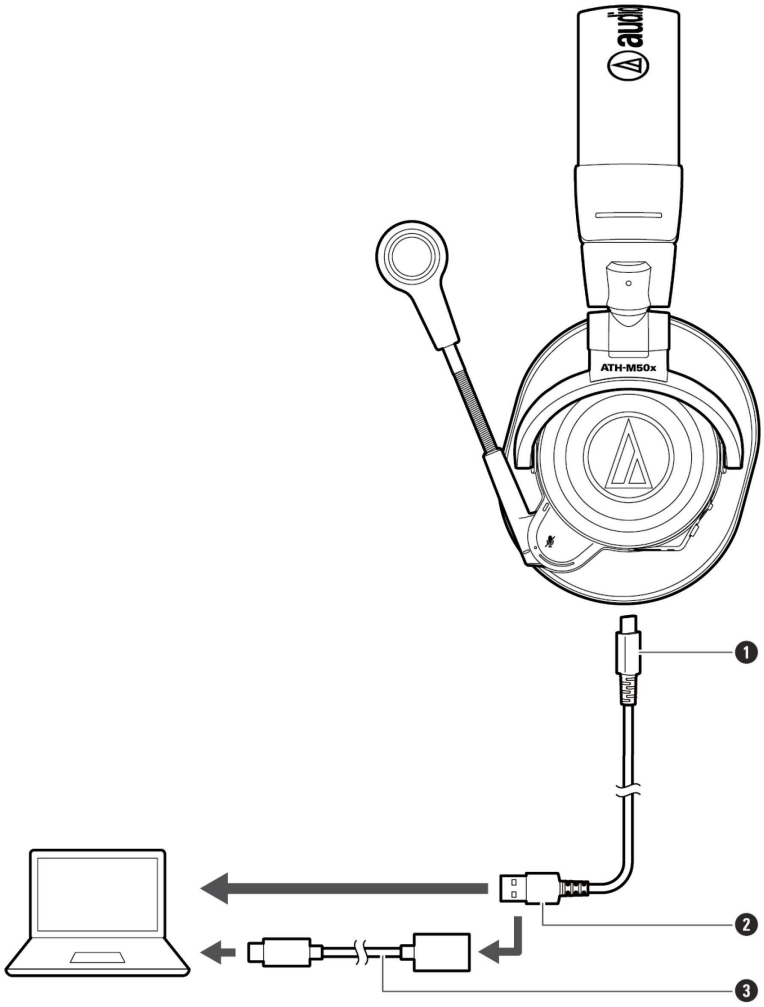
充電のしかた

- 初めてご使用になる場合は、充電を行ってください。
- 充電式電池の残量が少なくなった場合、本製品から残量低下を知らせる音声ガイダンス「Low battery」が流れます。早めに充電してください。
- 満充電までに必要な充電時間は約 3.5 時間です。（使用条件により異なります）
- ヘッドセットを充電する際は、直射日光を避け、風通しの良い場所（10～35℃）で充電してください。電池の劣化を招き、連続使用時間が短くなる、充電ができなくなるなどの恐れがあります。

パソコンを使って充電する

1 **付属の USB ケーブル（USB Type-C 側）をヘッドセットの USB コネクタージャックに接続します。**

- 付属の USB ケーブルはヘッドセット専用です。ほかの USB ケーブルは使用しないでください。
- USB コネクタージャックに USB ケーブルを差し込む際は、まっすぐ（水平に）差し込んでください。



❶ USB Type-C
❷ USB Type-A
❸ USB 変換アダプターケーブル（USB Type-A／USB Type-C）

2 **付属の USB ケーブル（USB Type-A 側）をパソコンに接続して、充電を開始します。**

- USB Type-C ポートに接続する場合は、付属の USB 変換アダプターケーブル（USB Type-A／USB Type-C）を使用してください。
- 充電時は、インジケーターが次のように点灯・点滅します（インジケーターの表示に数秒かかる場合があります）。

インジケーター	動作状態
赤色点灯（5 秒間隔でピンク色点滅）	充電中
青色点滅（5 秒間隔）	満充電
消灯	充電エラー[1]

[1] ヘッドセットが熱を持っている可能性があります。温度が充分に下がったことを確認してから、直射日光を避け、風通しの良い場所（10～35℃）で充電をし直してください。

3 **充電完了後、USB ケーブル（USB Type-A 側）をパソコンから取り外します。**

4 **USB ケーブル（USB Type-C 側）をヘッドセットの USB コネクタージャックから取り外します。**

注意	• 充電時は必ず付属の USB ケーブルをご使用ください。付属の USB ケーブル以外では充電できない場合があります。

市販の USB 電源アダプターを使用して充電する

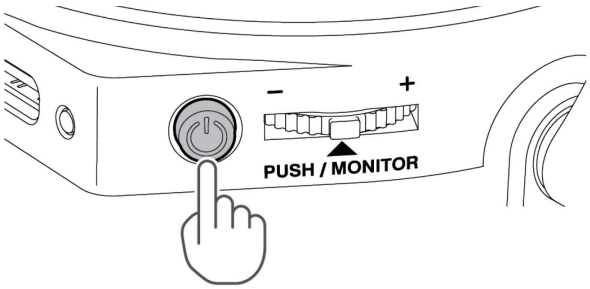
- USB 電源アダプターに接続して充電を開始すると、ヘッドセットの電源は自動的に OFF になります。
- USB 電源アダプターでの充電中は、ヘッドセットの電源を ON にすることはできません。
- USB 電源アダプターを使用する際は、充電時は、インジケーターが次のように点灯します（インジケーターの表示に数秒かかる場合があります）。

インジケーター	動作状態
ゆっくりと青色点滅（3 回）から、赤色点灯	充電中
消灯	充電完了

電源 ON／OFF

電源を ON する

1 電源／コントロールボタンを長押し（約 3 秒）します。

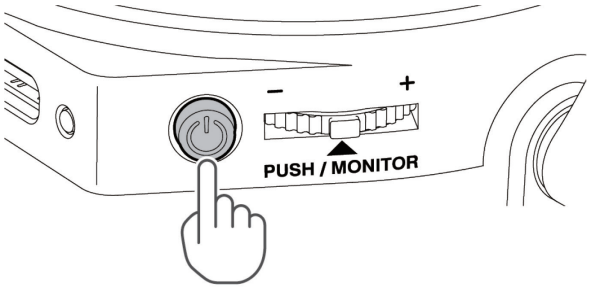


» インジケーターが青色に点灯したあと、点滅します。

補足	• インジケーターの表示に数秒かかる場合があります。

電源を OFF する

1 電源／コントロールボタンを長押し（約 3 秒）します。



» インジケーターが青色に点灯したあと、消灯します。

2.4GHz のデジタルワイヤレス接続

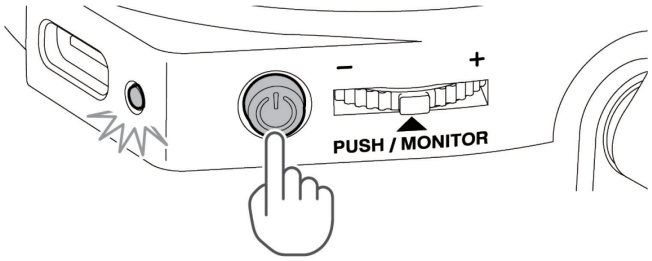
- ヘッドセットをワイヤレス接続で使用するには、Windows パソコン／Mac に付属のトランシーバーを挿しておく必要があります。
- 付属の USB ケーブルを Windows パソコン／Mac に接続したままではワイヤレス接続はできません。ワイヤレス接続する場合は、USB ケーブルを取り外す必要があります。

接続のしかた

Windows パソコン／Mac の取扱説明書も併せてお読みください。

1 **ヘッドセットの電源が OFF の状態から、電源／コントロールボタンを長押し（約 3 秒）します。**

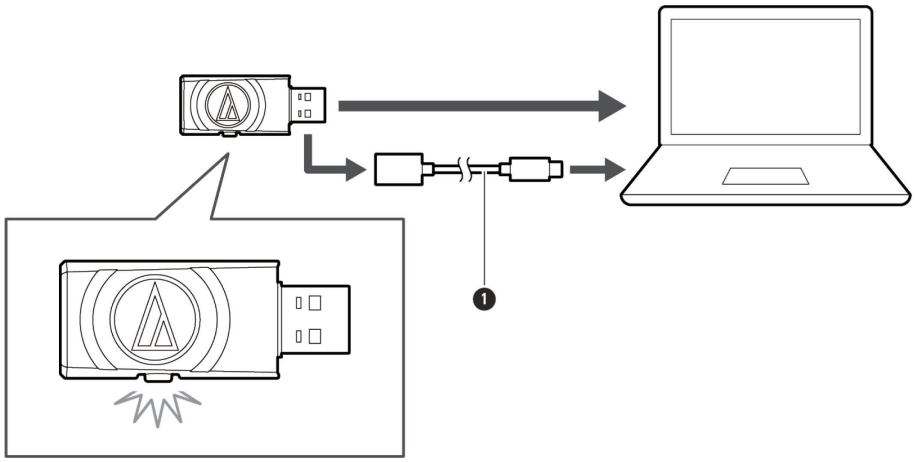
- インジケーターが青色に点灯したあと、点滅を始めます。



補足	• トランシーバーと接続されていない状態で、60 秒経過すると自動的に電源が OFF になります。

2 **付属のトランシーバーを Windows パソコン／Mac に接続します。**

- USB Type-C ポートに接続する場合は、付属の USB 変換アダプターケーブル（USB Type-A／USB Type-C）をご使用ください。
- インジケーターが青色に点灯したあと、点滅を始めます。



❶ USB 変換アダプターケーブル（USB Type-A／USB Type-C）

3 ヘッドセットが自動的にペアリングされます。

» 音声ガイダンス「Connected」が流れ、ヘッドセットおよびトランシーバーのインジケーターが 5 秒間隔で点滅します。ペアリングが完了します。

4 Windows パソコン／Mac のサウンド設定を確認し、「ATH-M50xSTS-WL」が設定されていることを確認します。

Windows

1 「スタートメニュー」をクリックし、「設定」をクリックします。

2 「システム」をクリックします。

3 「サウンド」をクリックします。

4 「出力」「入力」で、「ATH-M50xSTS-WL」が選択されていることを確認します。

- ヘッドセットが選択されていない場合は、ヘッドセットを選択してください。

補足	• アプリケーションソフトウェアによっては、ソフトウェア側で音声出力先または入力先をヘッドセットに切り替える必要があります。

macOS

1 Apple アイコンから「システム設定」をクリックします。

2 「サウンド」をクリックします。

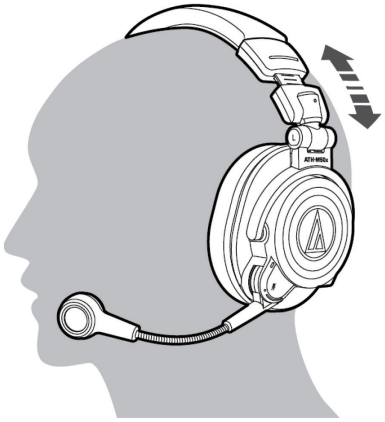
3 「出力」「入力」タブで、「ATH-M50xSTS-WL」が選択されていることを確認します。

- 本製品が選択されていない場合は、本製品を選択してください。

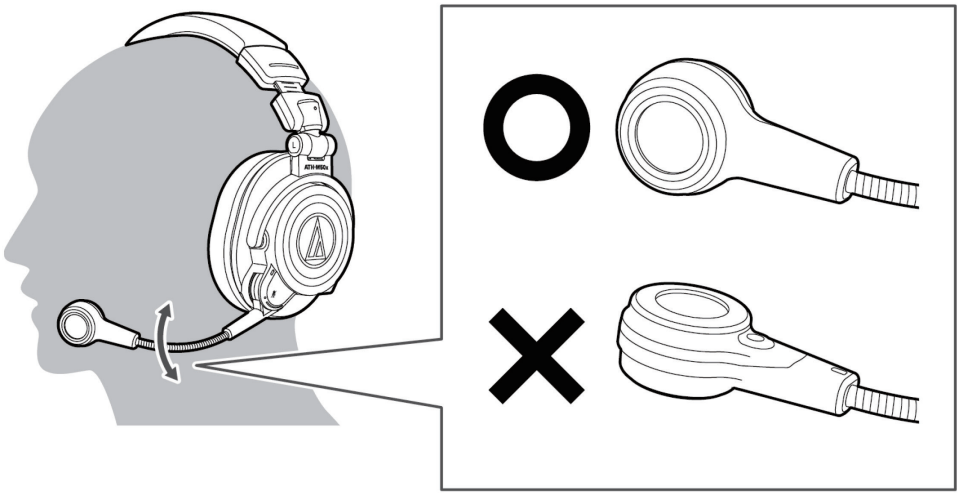
補足	• アプリケーションソフトウェアによっては、ソフトウェア側で音声出力先または入力先を本製品に切り替える必要があります。

ヘッドセットの装着のしかた

1 ヘッドセットの“L（左）”の表示側を左耳に、“R（右）”の表示側を右耳に装着し、イヤパッドが耳を覆うようにスライダーを上下にスライドさせ、ヘッドバンドを調整します。



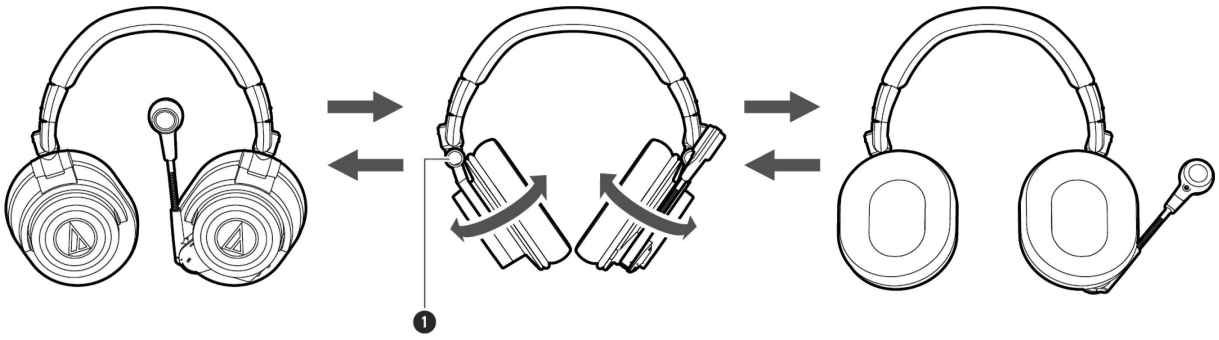
2 マイクロホンが口元に向くように調整します。



スイーベル機構

ハウジングをフラットに折りたためます。

- スイーベル機構は 90 度以上回転できません。無理な力を加えないでください。

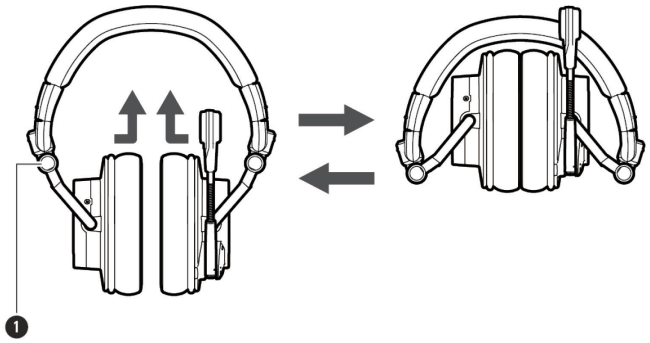


❶ ジョイント部

コンパクトに折りたたみ

ジョイント部を支点にハウジングをヘッドバンドの内側へ折りたたむことができます。

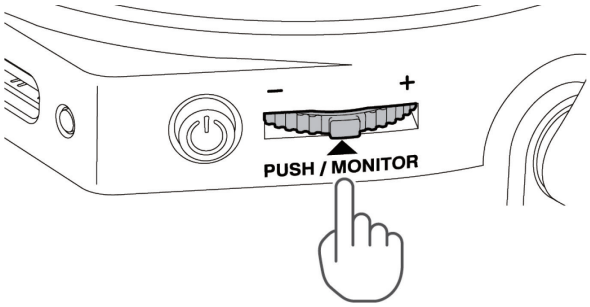
- ジョイント部に指などを挟まないようにご注意ください。
- ヘッドセットをご使用の際は、必ずハウジングを元の位置に戻してご使用ください。



❶ ジョイント部

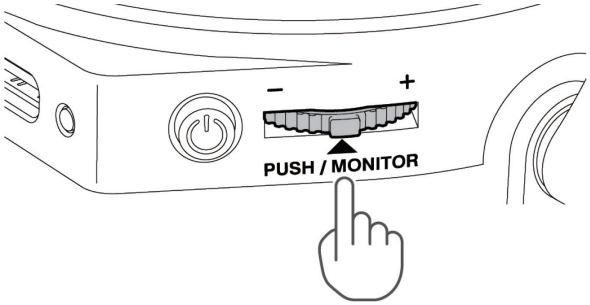
ヘッドセットの使いかた

ヘッドホンの音量を調整する



操作	動作
モニターダイヤルを－側、＋側にスライドする	ヘッドホンの音量を調整できます。音量が最大または最小になったとき、確認音が鳴ります。

自分の音声を確認する（サイドトーン機能）



操作	動作
モニターダイヤルを短押し	使用中に自分の音声が確認できます。モニターダイヤルを押すたびに、サイドトーン機能の ON／OFF が切り替わります。
モニターダイヤルを－側、＋側にスライドし続ける	自分の音声の音量を調整できます。音量が最大になると「Max」、最小になると「Minimum」の音声ガイダンスが流れます。

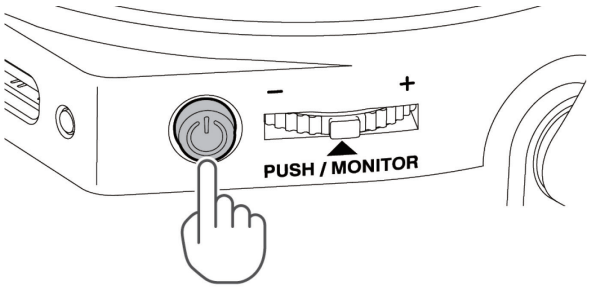
ノイズリダクション機能

マイクロホンで収音する周囲のノイズを低減し、声をよりクリアに伝えるための機能です。

- 使用環境に合わせて 2 段階のレベル切り替え、または「OFF」を選ぶことができます。
- 全ての環境ノイズを低減できるわけではありません。
- ノイズの種類や使用環境によっては、ノイズリダクション効果が充分に得られない場合があります。

レベル	説明
ノイズリダクション（Low）	パソコンのファンや空調音など、一定して発生するノイズの低減に適しています。
ノイズリダクション（High）	学習済みの AI モデルを使用して、キーボードの打鍵音やパソコンのファンなどのノイズを低減します。
ノイズリダクション（OFF）	ノイズリダクション機能を使用しない場合は「OFF」を選択してください。

1 **電源／コントロールボタンを短押しします。**

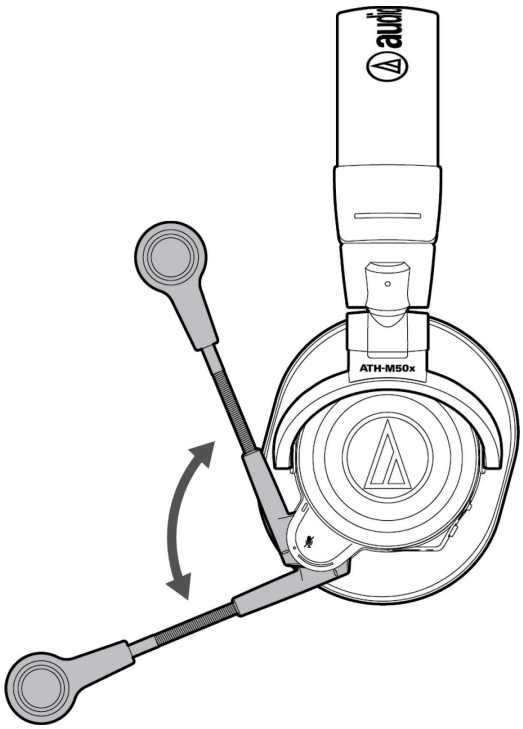


» 短押しするたびにノイズリダクションのレベルが切り替わり、音声ガイダンスが流れます。

マイクロホンをミュートする

1 **マイクロホンを上に移動すると、マイクロホンがミュートになります。**

- ミュートを解除するには、マイクロホンを下に移動させます。



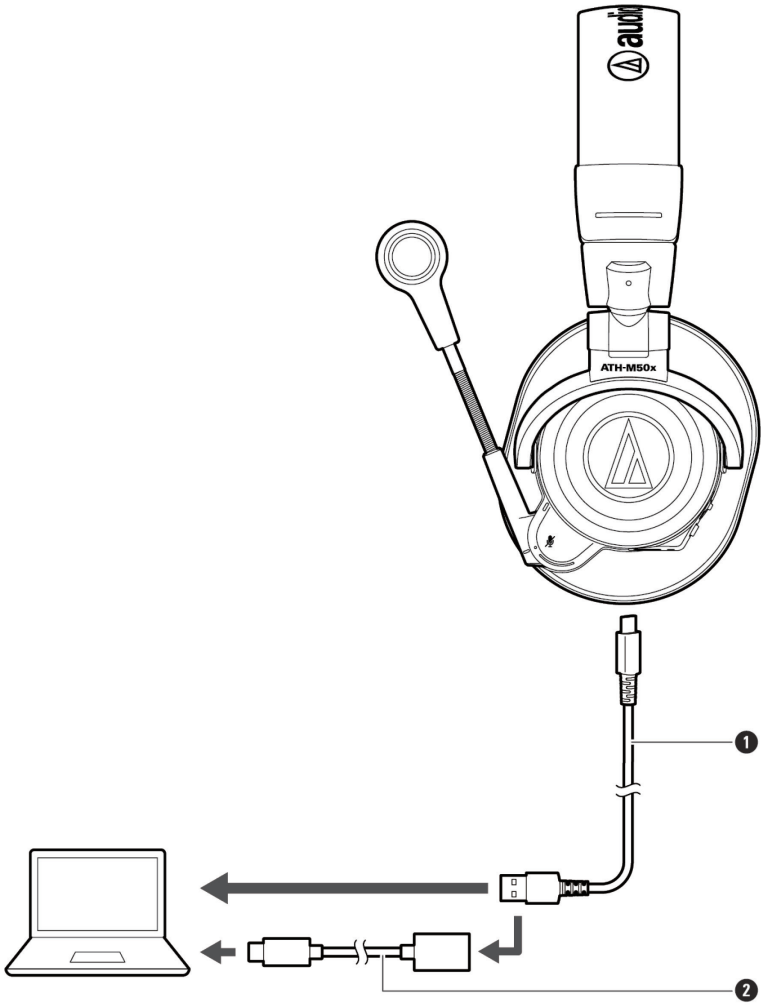
有線接続する

本ヘッドセットは、付属の USB ケーブルを接続して有線でも使用することができます。

- パソコンの USB ポートが USB Type-C の場合は、付属の USB 変換アダプターケーブル（USB Type-A／USB Type-C）を USB ケーブルに接続してください。
- 付属の USB ケーブルを接続すると自動的に有線接続モードになります。有線接続モードでは、電源／コントロールボタンでの電源 ON／OFF 操作はできません。
- 初めてパソコンに接続する場合は、ヘッドセットを自動認識し、ドライバーがインストールされます。

1 付属の USB ケーブル（USB Type-C 側）をヘッドセットの USB ポートに接続します。

- 付属の USB ケーブルはヘッドセット専用です。ほかの USB ケーブルは使用しないでください。
- USB ポートに USB ケーブルを差し込む際は、まっすぐ（水平に）差し込んでください。



❶ USB ケーブル（2.0m、USB Type-C／USB Type-A）
❷ USB 変換アダプターケーブル（USB Type-A／USB Type-C）

2 付属の USB ケーブル（USB Type-A 側）をパソコンに接続します。

- USB Type-C ポートに接続する場合は、付属の USB 変換アダプターケーブル（USB Type-A／USB Type-C）を使用してください。

3 Windows パソコン／Mac のサウンド設定を確認し、「ATH-M50xSTS-WL-USB」が設定されていることを確認します。

- トランシーバーと USB ケーブルを同時に接続している場合、稀に音声入出力が出ない場合があります。その場合は、サウンド設定を確認してください。

Windows

1 「スタートメニュー」をクリックし、「設定」をクリックします。

2 「システム」をクリックします。

3 「サウンド」をクリックします。

4 「出力」「入力」で、「ATH-M50xSTS-WL-USB」が選択されていることを確認します。

- ヘッドセットが選択されていない場合は、ヘッドセットを選択してください。
- ワイヤレス接続の「ATH-M50xSTS-WL」が設定されたままの場合は、自動的に有線接続の「ATH-M50xSTS-WL-USB」に切り替わりますが、切り替わらない場合は手動で設定を変更してください。-

補足	• アプリケーションソフトウェアによっては、ソフトウェア側で音声出力先または入力先をヘッドセットに切り替える必要があります。

macOS

1 Apple アイコンから「システム設定」をクリックします。

2 「サウンド」をクリックします。

3 「出力」「入力」タブで、「ATH-M50xSTS-WL-USB」が選択されていることを確認します。

- ヘッドセットが選択されていない場合は、ヘッドセットを選択してください。

補足	• アプリケーションソフトウェアによっては、ソフトウェア側で音声出力先または入力先をヘッドセットに切り替える必要があります。

インジケーター表示について（ヘッドセット）

ヘッドセットのインジケーターの点滅・点灯表示は、次の動作状態を意味しています。

ワイヤレス接続時

ペアリング

動作状態	インジケーター表示パターン
機器検索中	青色点滅（短い間隔）

接続

動作状態	インジケーター表示パターン
接続中	青色点滅（5 秒間隔）

電池残量

動作状態	インジケーター表示パターン
電池残量が少ない	電源を ON にした際、電池残量が少ないと、赤色点滅（3 回）します。

ノイズリダクション

動作状態	インジケーター表示パターン
ノイズリダクション ON	青色 2 回点滅（5 秒間隔）

充電時

充電（付属の USB ケーブルを使用してパソコンで充電時）

動作状態	インジケーター表示パターン
充電中	赤色点灯（5 秒間隔でピンク色点滅）
満充電	青色点滅（5 秒間隔）
充電エラー[1]	消灯

[1] ヘッドセットが熱を持っている可能性があります。温度が充分に下がったことを確認してから、直射日光を避け、風通しの良い場所（10～35℃）で充電をし直してください。

充電（USB 電源アダプターを使用して充電時）

動作状態	インジケーター表示パターン
充電中	ゆっくりと青色点滅（3 回）から、赤色点灯
満充電	消灯

有線接続時

動作状態	インジケーター表示パターン
有線接続中（充電中）	3 回ゆっくりと青色点滅してから、赤色点灯。その後、ピンク色点滅（5 秒間隔）
有線接続中（満充電）	3 回ゆっくりと青色点滅してから、青色点滅（5 秒間隔）
ノイズリダクション ON （充電中）	赤色点灯（5 秒間隔でピンク色 2 回点滅）
ノイズリダクション ON（満充電）	青色 2 回点滅（5 秒間隔）
USB ケーブルを取り外したとき	青色点滅（短い間隔）

インジケーター表示について（トランシーバー）

トランシーバーのインジケーターの点滅・点灯表示は、次の動作状態を意味しています。

ペアリング

動作状態	インジケーター表示パターン
機器検索中	青色点滅（短い間隔）

接続

動作状態	インジケーター表示パターン
接続中	青色点滅（5 秒間隔）

ノイズリダクション

動作状態	インジケーター表示パターン
ノイズリダクション ON	青色 2 回点滅（5 秒間隔）

音声ガイダンスについて

ヘッドセットは次の状況で英語の音声ガイダンスが流れます。

状況	音声ガイダンス
電源 ON	電池残量によって音声ガイダンスが異なります。 Battery level high Battery level medium Battery level low
ワイヤレス接続	Connected
ワイヤレス接続切断	Disconnected
ノイズリダクション	ノイズリダクションのレベルによって音声ガイダンスが異なります。 Noise reduction low Noise reduction high Noise reduction off
自分の音声の音量（最大）	Max
自分の音声の音量（最小）	Minimum
電池残量が少ない	Low battery
電池切れによる電源 OFF	Please recharge

お手入れのしかた

長くご使用いただくために各部のお手入れをお願いいたします。お手入れの際は、アルコール、シンナーなど溶剤類は使用しないでください。

- ヘッドセットは乾いた布で汚れを拭いてください。
- イヤパッド、ヘッドバンドの汚れは乾いた布で拭いてください。イヤパッド、ヘッドバンドに汗または水が付着すると色落ちする場合があります。その際は乾いた布で拭き取り、陰干しすることをおすすめします。
- ボタン等の操作部に汗などの水分が付着した場合は、すぐに拭いてください。腐食による故障の原因になります。
- ケーブルが汗などで汚れた場合は、使用後すぐに乾いた布で拭いてください。汚れたまま使用すると、ケーブルが劣化して固くなり、故障の原因になります。
- ケーブルの USB 端子が汚れた場合は、乾いた布で拭いてください。

注意	• 長い間ご使用にならない場合は、高温多湿を避け、風通しの良い場所に保管してください。 • イヤパッドは消耗品です。保存や使用により劣化しますので、お早めに交換してください。イヤパッドの交換や、そのほか修理については当社サービスセンターへお問い合わせください。

手動ペアリングのしかた

手動ペアリングを行う必要がある場合は、次の 3 通りです。

ファームウェアアップデートしたとき

ヘッドセットのファームウェアをアップデートするときは、アップデート後に次の操作が必要です。

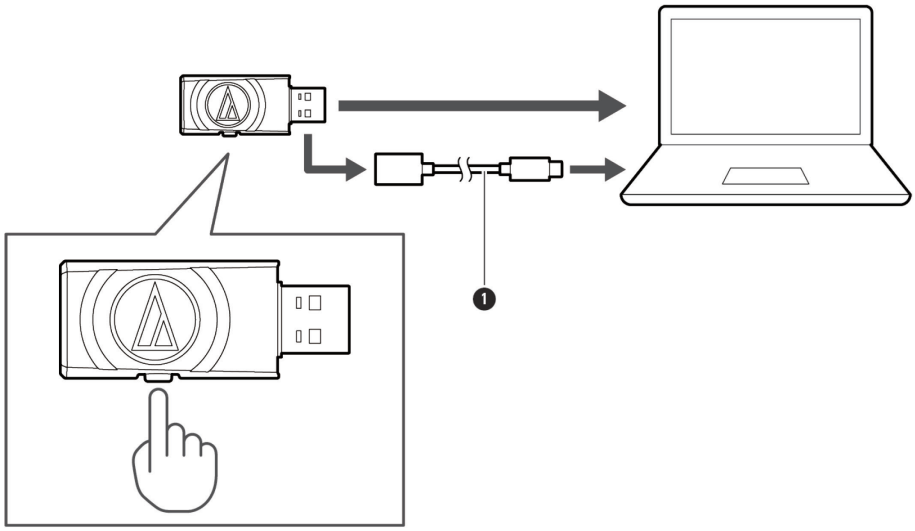
- ヘッドセットのファームウェアアップデートは、当社専用ソフトウェア「USB Device Update Utility」を使用します。
- 最新のファームウェアについては、当社ホームページをご確認ください。

1 **ヘッドセットのファームウェアアップデート後、ヘッドセットの電源を ON にします。**

- 確認音が鳴り、インジケーターが青色に点滅を始めます。

2 **付属のトランシーバーを Windows パソコン／Mac に接続し、トランシーバーのボタンを短押しします。**

- USB Type-C ポートに接続する場合は、付属の USB 変換アダプターケーブル（USB Type-A／USB Type-C）をご使用ください。
- インジケーターが青色に点滅を始めます。



❶ USB 変換アダプターケーブル（USB Type-A／USB Type-C）

3 **本製品がペアリングされます。**

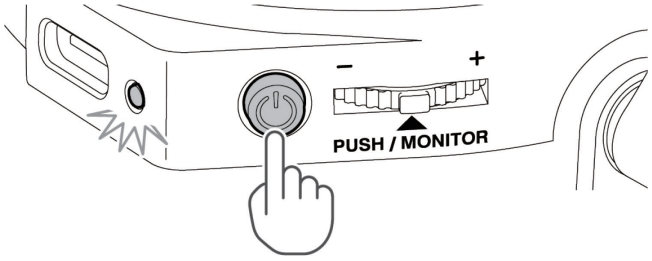
» 音声ガイダンス「Connected」が流れ、ヘッドセットおよびトランシーバーのインジケーターが 5 秒間隔で点滅します。ペアリングが完了します。

新しいトランシーバーを購入したとき

トランシーバーを紛失し、新しいトランシーバーを購入したときは、再度ペアリングする必要があります。

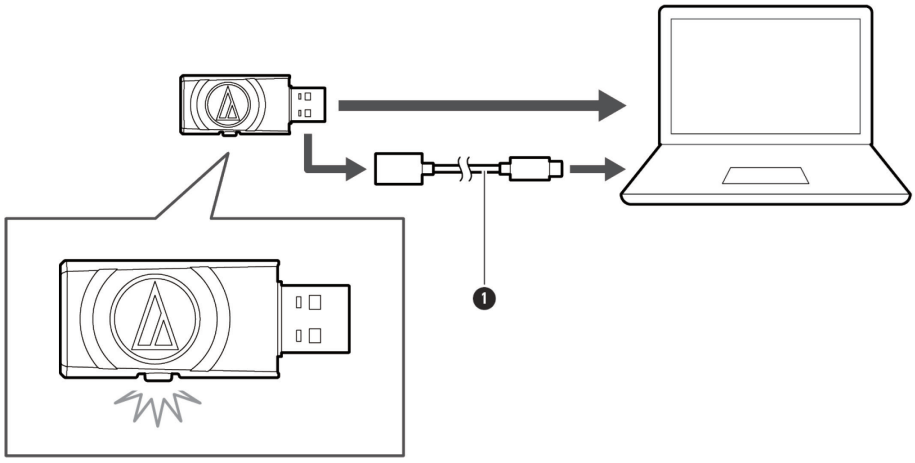
1 **ヘッドセットの電源が ON の状態から、電源／コントロールボタンを 3 回素早く短押しします。**

- 確認音が鳴るとインジケーターが青色に点滅を始めます。



2 **新しいトランシーバーを Windows パソコン／Mac に接続します。**

- USB Type-C ポートに接続する場合は、付属の USB 変換アダプターケーブル（USB Type-A／USB Type-C）をご使用ください。
- インジケーターが青色に点滅を始めます。



❶ USB 変換アダプターケーブル（USB Type-A／USB Type-C）

3 **ヘッドセットがペアリングされます。**

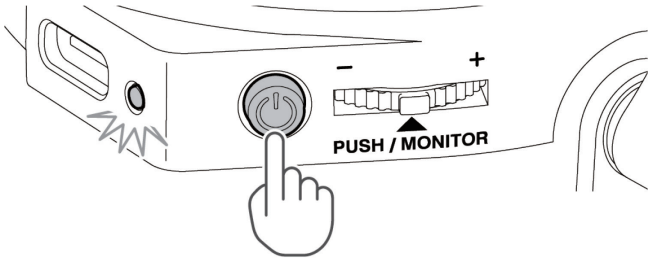
» 音声ガイダンス「Connected」が流れ、ヘッドセットおよびトランシーバーのインジケーターが 5 秒間隔で点滅します。ペアリングが完了します。

別のトランシーバーを使うとき

本ヘッドセットを複数お持ちの場合など、ペアリングしているトランシーバーとは別のトランシーバーと、新たにペアリングしたいときは、次の操作を行う必要があります。

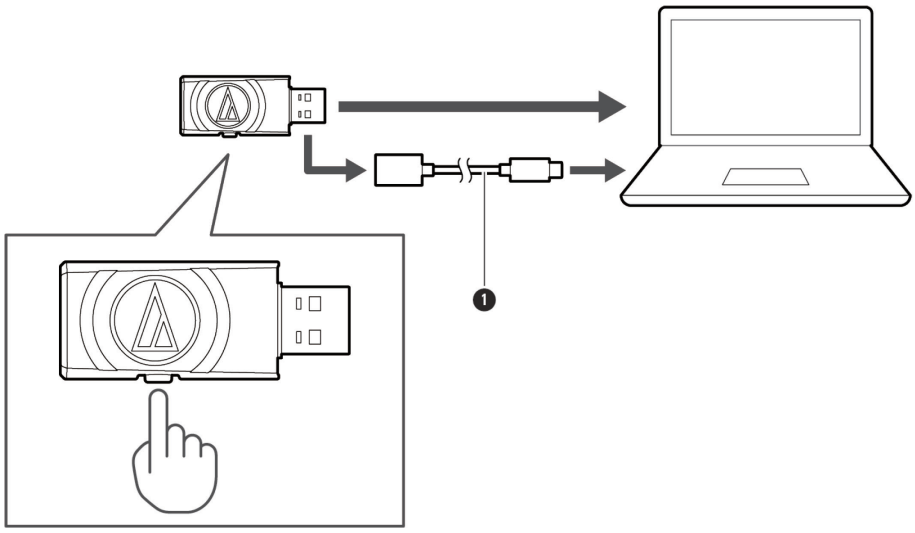
1 **ヘッドセットの電源が ON の状態から、電源／コントロールボタンを 3 回素早く短押しします。**

- 確認音が鳴るとインジケーターが青色に点滅を始めます。



2 **別のトランシーバーを Windows パソコン／Mac に接続し、トランシーバーのボタンを短押しします。**

- USB Type-C ポートに接続する場合は、付属の USB 変換アダプターケーブル（USB Type-A／USB Type-C）をご使用ください。
- インジケーターが青色に点滅を始めます。



❶ USB 変換アダプターケーブル（USB Type-A／USB Type-C）

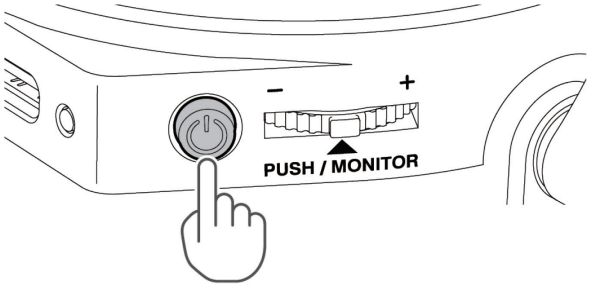
3 **ヘッドセットがペアリングされます。**

» 音声ガイダンス「Connected」が流れ、ヘッドセットおよびトランシーバーのインジケーターが 5 秒間隔で点滅します。ペアリングが完了します。

リセット機能について

ヘッドセットの動作がおかしい場合は、ヘッドセットをリセットしてください。

1 **ヘッドセットをパソコンに付属の USB ケーブルで接続している状態で、電源／コントロールボタンを長押し（約 15 秒）します。**



2 **インジケーターが消えたら、電源／コントロールボタンから手を離します。**

» インジケーターが点灯したらリセット完了です。

補足	• リセットしてもパソコン側のサウンド設定が変更されることはありません。

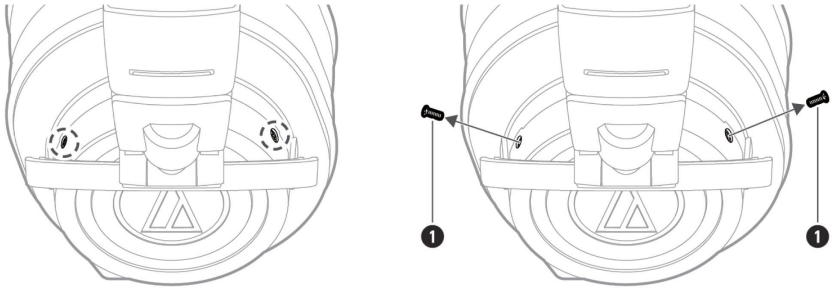
電池交換のしかた

ヘッドセットは電池交換が可能ですが、一部の国や地域では交換できない場合があります。お住まいの国のお問い合わせ窓口で、電池交換についてご確認ください。

- 別売の「ATH-M50xSTS-WL」専用充電式電池をご使用ください。
- ヘッドセットは精密機器です。電池の交換は細心の注意を払って行ってください。
- 電池を取り外す／取り付ける際、金属製の工具を使用しないでください。工具の鋭利な部分が電池の絶縁部分を傷つけてしまうとショートが発生し、発煙・発火の原因となります。
- 電池交換の際、ねじを紛失しないでください。
- 電池交換の際、ねじをヘッドホン内部に落とさないでください。磁気部品と接触して故障の原因となります。
- 取り外した電池を落としたり、傷つけたりしないでください。取り外した電池は、地域の法令に従って適切に廃棄してください。ご不明な点は、当社サービスセンターにお問い合わせください。
- 電池の交換は、ヘッドセットの電源を OFF にしてから手順に沿って慎重に行ってください。万一、お客様ご自身による取り付け不備でヘッドセットが故障した場合や、電池交換に伴う発煙・発火等の事故は、保証の対象外（または責任を負いかねる）となりますので、あらかじめご了承ください。

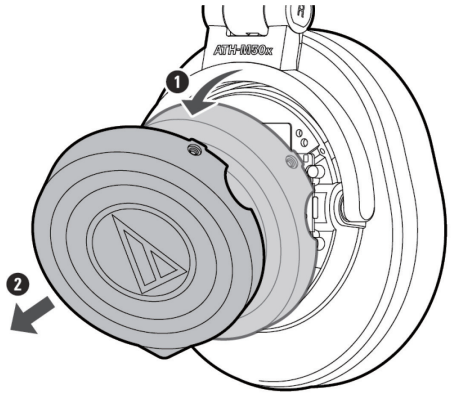
1 R 側のハウジングを取り付けているねじ２本を取り外します。

- 取り外したねじは失くさないようにしてください。

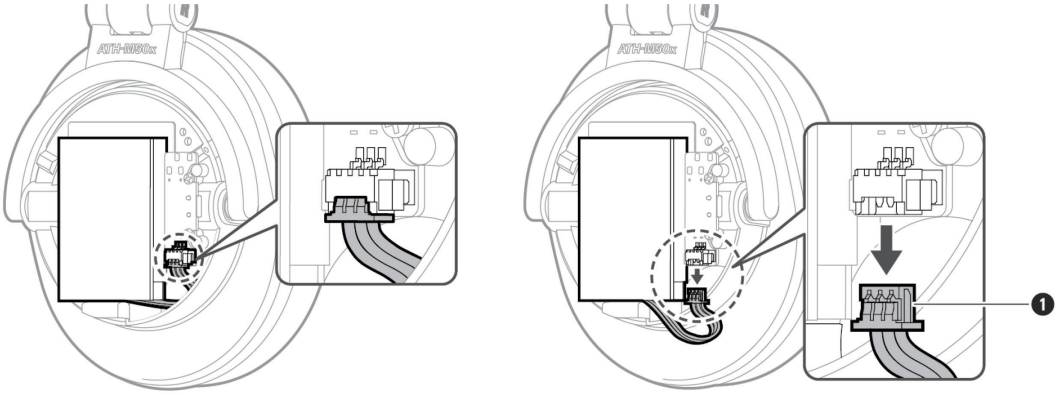


❶ ねじ

2 ハウジングの上部を❶の方向に浮かせ、❷の方向へ傾けて取り外します。

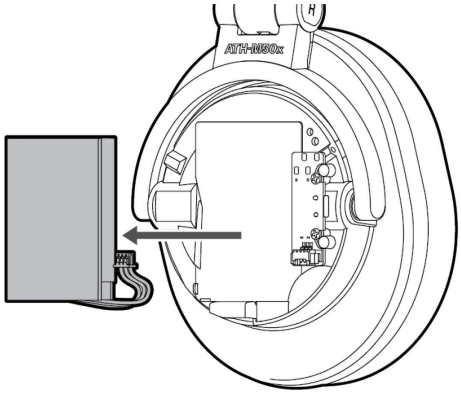


3 電池のコネクター部分を確認し、ソケットから抜きます。

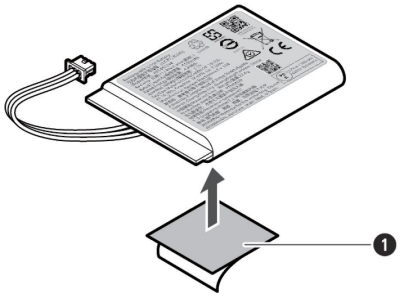


❶ コネクター

4 電池を取り外します。

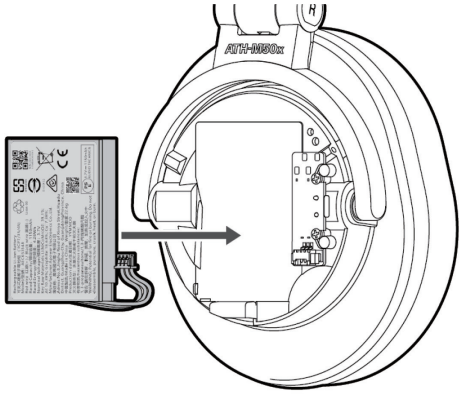


5 新しい電池に電池固定用シールを貼り付け、剥離紙を剥がします。

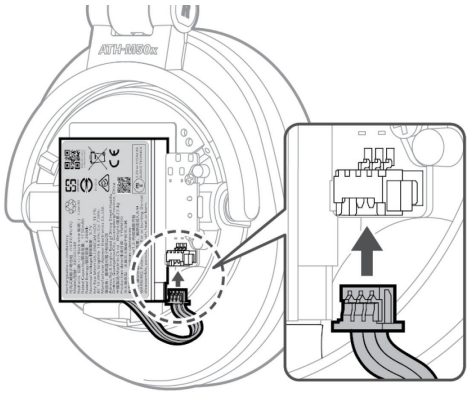


❶ 電池固定用シール

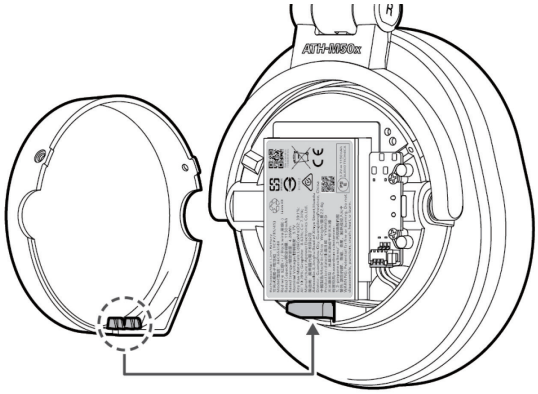
6 電池のシール面をヘッドホン側に取り付けます。



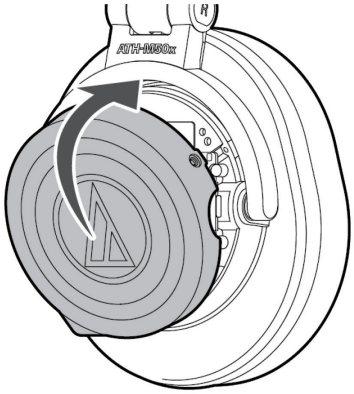
7 電池のコネクターをソケットに差し込みます。



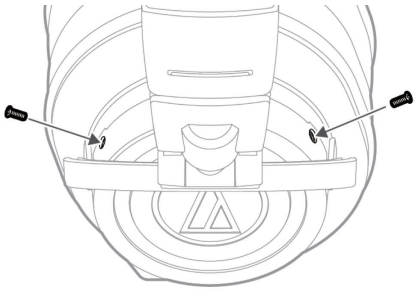
8 ハウジングの凸部分をヘッドホン側の凹部分に合わせます。



9 ハウジングを取り付けます。



10 ねじを取り付けます。



注意	• 古い電池はごみ箱などに捨てないようにしてください。 • リサイクルについてはお住まいの地域の廃棄方法を確認してください。

故障かな？と思ったら

？ ヘッドセットとトランシーバーの接続が切れる

- Wi-Fi ルーターの近くで使用していないかご確認ください。ごくまれに電波の干渉で、ヘッドセットとトランシーバーの接続が切れる場合があります。
- トランシーバーを USB3.0 のポートに接続していないかご確認ください。USB3.0 のポートを使用すると、ごくまれに信号の干渉が発生し、ワイヤレス接続に影響が出る場合があります。USB2.0 のポートまたは付属の USB 変換アダプターケーブル（USB Type-A／USB Type-C™）を使用し、USB Type-C のポートに接続してください。

テクニカルデータ

ヘッドホン部

型式	密閉ダイナミック型
ドライバー	φ45mm
出力音圧レベル	99dB/mW
再生周波数帯域	20～22,000Hz
最大入力	1,600mW

マイクロホン部

型式	バックエレクトレット・コンデンサー型
指向性	単一指向性
周波数帯域	50～20,000Hz（at 3cm）

トランシーバー部

RF **出力**	10mW EIRP
最大通信距離	見通しの良い状態で 10m 以内
使用周波数帯域	2.4GHz 帯（2.404GHz～2.476GHz）
スペクトラム拡散方式	AFH
伝送帯域	20～24,000Hz
電源	DC5V（USB バスパワー対応）
外形寸法（コネクター部除く）	22mm×40mm×11mm（W×D×H）
質量	約 7.5g

通信仕様

必要システム仕様	USB2.0 準拠
対応 OS	Windows 11 macOS Sequoia、macOS Tahoe （最新の情報は、製品ホームページをご確認ください。）
対応サンプリング周波数	48kHz
対応ビット数	入力：24bit 出力：16bit

その他

電源	ワイヤレス接続：DC3.7V リチウムイオン電池（内蔵式） 有線接続：USB 電源（DC5V）
充電時間	約 3.5 時間
使用可能時間	連続通信：最大約 24 時間
質量（コード除く）	約 365g
使用温度範囲	5℃～40℃
付属品	トランシーバー（USB Type-A）、イヤパッド HP-M50x、USB ケーブル（2.0m、USB Type-C／USB Type-A）、USB 変換アダプターケーブル（USB Type-A／USB Type-C）
交換品（別売）	トランシーバー（USB Type-A）、イヤパッド HP-M50xSTS、HP-M50x、USB ケーブル（2.0m、USB Type-C／USB Type-A）、USB 変換アダプターケーブル（USB Type-A／USB Type-C）

- 改良などのため予告なく変更することがあります。

商標について

- USB Type-C™ は USB Implementers Forum の商標です。
- Microsoft®、Windows®は、米国 Microsoft Corporation の米国及びその他の国における登録商標です。
- Windows は Microsoft Windows operating system の略称として表記しています。
- Mac、macOS は、米国および他の国々で登録された Apple Inc.の商標です。

株式会社オーディオテクニカ
〒194-8666　東京都町田市西成瀬2-46-1
www.audio-technica.co.jp

Audio-Technica Corporation
2-46-1 Nishi-naruse, Machida, Tokyo 194-8666, Japan
www.audio-technica.com
©2026 Audio-Technica Corporation
Global Support Contact: www.at-globalsupport.com
382318380-01-01　ver.1 2026.11.01